令和５年９月吉日

３年生保護者の皆様

刈谷市立刈谷南中学校
校長　　葉　山　靖　彦

全国学力・学習状況調査の調査結果について

初秋の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、４月１８日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きました。つきましては、下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果（概要）をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

記

１　分析の方針と公表

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。刈谷市もその方針を受けて、刈谷市全体の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱っています。そこで、本校も市と同様の方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

なお、刈谷市の調査結果の概要は、刈谷市のホームページに掲載しています。

２　本校の概要

国語	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。思考力・判断力・表現力等の中でも特に「読むこと」についての平均正答率が高い。 ・問題別に見ると、国や県同様「文脈に即して漢字を正しく書く」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
数学	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・４つの内容領域（数と式、図形、関数、データの活用）の全てにおいて、平均正答率が高い。 ・問題別に見ると、国や県同様「ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明する」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
英語	・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・３つの内容領域（聞くこと、読むこと、書くこと）の全てにおいて、国や県の状況を踏まえて分析すると平均正答率が高い。特に「情報を正確に読み取る」についての正答率が高い。 ・問題別に見ると、国や県同様「日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書く」ことや「社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書く」ことに課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
生徒質問紙	・毎日朝食を食べている生徒は多いが、就寝・起床時刻が安定している生徒がやや少ない。 ・学校の授業時間以外に普段２時間以上勉強をする生徒が多い。また、読書が好きな生徒が多く、読書をする時間が長い。 ・解答を文章で書いたり、言葉等で説明したりする問題について、最後まで解答を書こうと努力する生徒が多いことから、粘り強く学習に取り組もうとする生徒が多い。 ・人の役に立つ人間になりたいと思い、人が困っているときは、進んで助けている生徒が多い。 ・地域の行事に参加している生徒が少ない。また、地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う生徒がやや少ない。 ・学校生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決められていると感じている生徒が多い。引き続き、生徒同士で学び合い高め合えるよう支援したい。

【個人票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。】